

KG JOURNAL

関西学院通信 [関学ジャーナル]

特集

Special

世界市民を育む、学びがある。

新たな
制度や施設で
学ぶ意欲が
ぐんぐん高まる!

数字でみる関学

夏季休暇の海外旅行先

突撃! KG CLUB

文化総部 演劇集団 関奈月

2015.10.15
249号



学長の ポケット

創造性

近年、いたるところでグローバル化が叫ばれていますが、グローバル化=語学力の強化、では決してありません。重要なのは異文化を含めた多様性を知り、「異なったもの」を認める姿勢、さらには「異なったもの」に積極的にチャレンジしていくことが求められているのだと思います。

いま、社会や世界が求めている能力・資質とは、イノベーション(革新)を引き起こす力だと考えられます。旧来の考え方や枠組みにとらわれな、新しい発想やアイデア、いわゆる創造性が求められています。

では、創造性はどのようにして養われるのでしょうか。実は、創造性、あるいは新しいアイデアは、それぞれが異なる領域に属する複数の事実や認識が結びつくときに生まれると考えられています。まさに「異なったもの」が結びつくときに創造性やイノベーションが生まれます。

関西学院大学のダブルチャレンジ制度は、自学部での学び以外に、副専攻プログラム(他学部の専門の勉強)、ハンズオン・ラーニング・プログラム(学外での実践的学修)、インターナショナル・プログラム(海外留学)など、もう一つの異なったチャレンジをすることを求めています。まさに「異なったもの」へのチャレンジによって、創造性やイノベーション力を育む制度になっています。学生の皆さんは、ぜひ、副専攻プログラム、ハンズオン・ラーニング・プログラム、インターナショナル・プログラムのいずれかに必ず挑戦してほしいと願っています。(学長・村田 治)

表紙人

ほうしょう たくと かずと
宝上 卓音さん・和音さん
ともに総合政策学部4年生



双子の男性デュオ「25」として株式会社ラブレに所属し、昨年、メジャーデビューした。今年の10月末には、セカンドシングルをリリース。紅白歌合戦出場を目指して活動に励む。

ピアニストの母親の影響で、幼少期から一緒に音楽

に親しんできた。中学生ではバンドに熱中し、J-POPやヘビーメタルなど多様な分野を経験。いつしか歌手を夢見るようになった。

デビューのチャンスは、大学3年生の春に突如訪れる。ステージで歌っている姿が偶然、ラブレのプロデューサーの目に留まり、スカウトされた。わずか2カ月後の6月にデビュー曲「カンバイヤ」を発売し、8月にデビューライブを行った。

現在は、FMラジオのパネルナリティーや動画番組に出

演するなど活動の幅を広げ、得意な英語も披露している。

「顔を見ただけで、自然に主旋律とハモリに分かれて歌えます」。阿吽の呼吸や似た声質で醸し出すハーモニーは最大の魅力だ。関西弁でのトークもウリで、「おばちゃんウケには自信があります」と笑顔を見せる。

「僕らは互いが最大の理解者であり、上を目指し合えるライバルでもあります。歌手としてもタレントとしてもトップを目指します」と、ここでも見事に声をそろえた。

KG JOURNAL

関西学院通信 [関学ジャーナル]

CONTENTS

No. 249

- 1 学長のポケット
表紙人
- 2 特集
世界市民を育む、学びがある。
新たな制度や施設で
学ぶ意欲がぐんぐん高まる!
- 9 就職の窓
3年生・M1年生へのアドバイス
~今が勝負! 1月までの過ごし方~
- 11 ひとひと
- 13 Research & Research
国際学部 丸楠恭一ゼミ
理工学部環境・応用化学科 橋本秀樹研究室
- 15 突撃! KG CLUB
文化総部 演劇集団 関奈月
- 17 My favorite KG
郭 雅暉さん
(台湾)
GO GLOBAL!
庄子 光さん(国際学部3年生)
- 18 私に言わせて!
ICT(情報通信技術)教育について
- 19 Campus News
アンガスのLet's TRY!
KG movie
関学カプセル
学院通信
- 23 世界の街角から
ドイツ 小川 良一さん
- 24 数字でみる関学
夏季休暇の海外旅行先
- 25 Libraring
「秘蔵聖書展」開催
貴重書50点が生で見られる!
- 26 聖書に聞く
人間福祉学部宗教主事 嶺重 淑

特集

Special

世界市民を育む、学びがある。

新たな 制度や施設で 学ぶ意欲が ぐんぐん高まる!



関西学院大学では制度の創設や施設の建設により、学生が主体的に学べる環境を整えてきました。ラーニングアシスタント(LA)制度の導入やラーニングcommonsの設置などはその一つです。これらを活用して、学生たちはどのように学びの意欲を高めているのでしょうか。実例や学生の声などを通じ、新たな取り組みを紹介します。

教える側も 教わる側も やる気度 アップ

LA制度は、学修の支援や授業運営の補佐をする学生を科目に配置する学修支援制度です。関学大では教育を活性化することを目的に、2012年度から全学的に制度化。各学部などに予算をつけ、それぞれ独自に運営しています。

LAには報酬が与えられ、授業内外を問わず、履修者の指導や相談対応などを行います。初年次教育を充実させるため、主に1年生対象の基礎ゼミなどに配置されることが多く、先輩学生として勉強の仕方や大学生活のアドバイスなどを行い、特徴的な活動も広がっています。

LAを経験した学生の声により、文学部、法学部、経済学部、総合政策学部、人間福祉学部の取り組みを紹介します。

楽しく学び合う 雰囲気大切に 初級者に 中国語を教える

文学部

どんな活動？

文学部では今年度から中国語学習会が週2回、韓国朝鮮語学習会が週1回、文学部本館で開催されていて、関心がある人なら誰でも参加できます。私はLAとしてこの学習会の講師をしています。以前から「人の役に立つ何かをしたい」「留学生である自分なら語学を日本人学生に教えることができるのではないか」と考えていました。独自で仲間を集めて勉強会を開催していたところ、文学部が学習会を開催することを知り、LAとして採用していただき現在に至ります。

1・2年生の受講生が多く、中国語学習初級者向けにテキストや受講生の興味のあるテーマに沿って教えています。少人数なので一人ひとりのペースに合わせて丁寧に教えるよう心がけていますが、みんなが中国語を好きになって楽しくワイワイ学び合えることを大切にしています。

LAをして得たことは？

とにかく私自身が楽しいです。うまく表現できませんが、学習会の仲間とは授業内の友達とはまた違う特別な関係を築けていると感じます。みんなが楽しんでくれているのが分かりますし、話せるようになっていくのを見るのは、やりがいがあります。自分にできることをで



学習会の様子



3年生

パク チンシュク
林 鎮淑さん

きることからしていけば、いつか道は開けると思えるようになりました。この学習会のことをもっと多くの学生に知ってもらって、中国語や韓国語に興味を持つ学生が増えてほしいと思っています。言語を教えたいと考えている留学生は少なくないと思います。このような機会がもっとあればいいですね。



2年生

川相 奈津実さん

どんな活動？

法学部1年生の春学期の必修科目「スタートアップ演習」で、講師と学生をサポートします。この演習は読む、書く、話すなどのスタディスキルを身につけるもので、グループワークやディスカッションなどを行います。

1クラスを2人のLAが担当します。毎授業の残り5分にLAの時間が設けられ、「今の伝え方はここが良いね。もっとこうの方がさらに良くなるよ」などフィードバックやアドバイスをします。また法学部の情報を発信する「LA

法学部

授業の残り5分で フィードバックや アドバイス LA通信も作成

通信」も作成しました。

春学期の終盤には、演習の集大成としてスピーチコンテストを開催しました。このコンテストは中央講堂に全1年生約700人が集結。各クラスから選ばれた代表14人が「私は今後法学部でどのように学んでいく」をテーマに2分半のスピーチを披露し、内容や伝え方を競います。LAはコンテストの準備、進行、運営など全てを中心となって行い、1年生の意欲向上に努めました。

LAをして得たことは？

私が1年生の時に担当だったLAの先輩がいつも適切なアドバイスをしてくれて、頼りになる憧れの存在でした。私もこんな先輩のようになりたいと思って挑戦しました。

1年生は意欲的に質問してくれます。質問にはただ回答を言うのではな

く、選択肢や調べる方法を教えることを意識。自分で考えるように導いてあげることの大切さを学びました。また私自身がお手本にならないといけないので、「もっと頑張ろう」とやる気が湧いてきます。春学期の終盤、1年生から「来年はLAをして先輩のようにになりたいです」と言ってもらえた時はうれしかったですね。

司会を務めたスピーチコンテスト



経済学部

議論の方法や 論文の書き方を指導し 授業以外にも コミュニケーション



2年生

ばししょう 場勝 啓仁さん

どんな活動？

LAは、基礎演習を中心に1年生が受講するいくつかの科目をサポートします。私は基礎演習を担当。春学期はレポートやグループ発表、秋学期は11月に開催される経済学部の一大イベント「インターゼミナル大会」で行われるディベートや学年末レポートを指導します。相手に伝わりやすい発表や議論の方法、論文の書き方など基礎を指導することはもちろん、1学年上の先輩としての経験を伝えることも意識しています。

経済学部は専門性が高いため、1年生にとって是不分らないことばかり。専門知識の勉強方法や、

大学院生が指導してくれる経済学部の制度の活用などを伝えて、1年生の学生生活に貢献できるように頑張っています。

LAには授業以外でのコミュニケーションも求められていると思います。1年生に遠慮なく質問、相談してもらえるようにし、時には先生との懸け橋となって、より良い授業を目指しています。

1年生の机を回ってアドバイスをします



LAをして得たことは？

活動を通じて、1年生から学ぶことはたくさんあります。「こんな発表方法があるんだ」「良いレポートの書き方をするな」というように刺激の連続です。自分の課題や弱点も発見でき、さらにやる気になります。

1年生とは近い距離で接している一方、締め切りや提出物の不備など基本的な姿勢は厳しく伝えるようしています。また一人ひとりの弱点に合わせた指導も心がけています。そのような指導を通じて、お互いに人として成長していきたいと思っています。

LAは常に1年生から見られる立場です。勉強の知識や姿勢はもちろん、学生生活全般に気をつけるようになりました。秋学期も自分を高めながら、1年生に良い影響を与えられる存在になりたいです。

レポートのテーマ設定を より良いものへ 気づきの ヒントを与える

総合政策 学部

どんな活動？

1・2年生必修の英語科目「English Communication」のLAをしています。授業中に出されるレポートの課題に対して、テーマ設定の仕方や論理的構成などを学生と一緒に考えて、より良いものを作るお手伝いをします。1号館にあるラーニングアシスタンスセンター(LAC)に数名のLAが常駐しており、受講生は都合のよい時に予約をとって1回30分、マンツーマンでアドバイスを受けられます。

決して答えを教えるのではなく、文法などの間違いを指摘したり、レポートとして良い表現方法や構成にするにはどうしたらいいか自ら気づいてもらえるようにヒントを出したりと、英文を書く意欲を高めてもらえるように働きかけています。学生同士で共通の話題も多いの

で、時には留学体験談や、TOEIC®TESTスコアアップのための勉強方法など英語スキルの向上の相談に応じたりもします。

LAをして得たことは？

私自身が1・2年生の時、LAの先輩学生にアドバイスを受けることで、一つのテーマに対し

総合政策学部独自のLA研修。英語の先生から、LAとしての心構えや助言方法などをアドバイスしてもらいます



3年生

倉 希良々さん

で多角的な視点をを得ることができました。また、学科の枠を超えて所属学部の先輩と知り合いになればどんなゼミで勉強しているのか、年次が上がればどんな大学生活を送るのかなど、いろいろな情報を知ることができました。LAの先輩が身近な目標になり、学ぶ意欲が上がるきっかけになったので、LAに憧れていました。

また、授業の空き時間を有効に活用することができます。通常のアルバイトなら移動等に費やす時間を、自分のしたい勉強時間に充てることができるのが大きなメリットだと感じています。このような制度がもっと広がってほしいと思います。

人間福祉 学部

ディスカッションの 円滑な進行を ファシリテーター役で 後押し

3年生

針生 麻菜美さん

どんな活動？

人間福祉学部社会福祉学科の主に1年生を対象とした「ソーシャルワーク実習入門」のLAをしています。この授業は毎年100人程度の履修生がいるのですが、グループに分かれてディスカッションする機会が多く、LAは、それぞれが各グループのファシリテーター的な役割を担って学生同士のディスカッションが円滑に進むようにアドバイスをしています。

10月には授業の一環で1泊2日の合宿が

千刈キャンプであり、自然の中でのオリエンテーリングやさまざまなワークショップを通じて、社会福祉の面白さや将来について考え合います。LAは先生方と一緒にこの合宿の企画運営全てに関わります。合宿では各アクティビティやワークショップのファシリテーター役以外に、後輩学生に将来についてより具体的にイメージしてもらおうと、LAが実際に実習での体験を語ったり、就職活動の体験談を語ったりする機会も設けています。

LAをして得たことは？

何より人間関係の縦と横のつながりができたことが一番良かったことだと思っています。LAになって先生方と話す機会が増えたほか、先輩や後輩にたくさんの知り合いができました。最初は何となく始めたLAですが、多くのつながりができたことでいろんな刺

激を受け、自分自身の将来をしっかりと考えるきっかけにもなりました。

さらにファシリテーターの経験を積みこむことで自然とコミュニケーションスキルも身につきました。この能力は将来社会に出てからも役立つはずです。

千刈キャンプでの合宿で1年生を前に体験談を話します



学部の独自性を生かしたLA制度と 自在に活用できるラーニングコモンズで より主体的で意欲的な学びを



神戸三田キャンパスのアカデミックコモンズ



中央講堂のラーニングコモンズ

小菅 正伸 教務機構長(商学部教授)

学

生の皆さんが主体的に学べる環境を整えたいと、ラーニングアシスタント(LA)制度の導入やラーニングコモンズの設置などを進めてきました。

LAについては、それぞれの学部などが独自性を生かした活動をしてくれています。特に1・2年生など低学年時に学習や大学生活にスムーズに取り組めるよう、先輩学生が支援しています。LAの学生が下級生にとっては身近な目標となるでしょう。また、LAとして活動する学生自体も学ぶことが多く、満足度が高いことがこの制度の特徴でもあります。今後も多くの科目に適用したいと考えています。

ラーニングコモンズについては、神戸三田キャンパスにアカデミックコモンズが、西宮上ヶ原キャンパスのH号館と中央講堂にラーニングコモンズができ、来

年度には西宮聖和キャンパスにも新設される予定です。これまでも、学生が授業時間外にキャンパス内で議論をしたり、グループワークをしたりする十分な場所がなかったため、それを提供できたことをうれしく思っています。

今後は、今あるものをどう活用するか。限られたスペースでするので、学生へのアンケートなどを実施して、利用状況や需要などをしっかり把握した上で、サービスの質や中身の充実を図り、稼働率を高めたいと思っています。ラーニングコモンズや共同学習スペースがあるということは知っていても、具体的にどのような利用ができるのかまではよく知らない学生も多いと思います。サポートスタッフが常駐し、PCなどの操作方法やプレゼン資料の作成方法などについてアドバイスもしています。ぜひ足を踏み入れ

てみてください。

少し先の話にはなりませんが、授業で利用する教室の在り方についても現在、改善に向けて取り組み中です。大規模教室や固定した机など従来ある教室の仕様の見直しも視野に入れています。関学大では今後、自ら課題を見つけ、解決できる能力を高めてもらうアクティブラーニングやハンズオン・ラーニングといった授業を増やしていく予定です。その際、仲間で議論したり、発表し合ったりする場所がもつと必要になるでしょう。教員が一方的に教えるだけでなく、教員と学生が互いに学び合う姿勢を大切にしていきたいと考えています。

関学生の皆さんは高い能力を持っています。その能力を信じて、一つでも高い目標を自分に課し、意欲を高めて、日々の学習に取り組んでほしいと思います。

利用回数 No.1ゼミが教える ラーニングコモンズ活用法

「学生の自主的な学習の場」として昨年、西宮上ヶ原キャンパスにオープンしたラーニングコモンズは、学生の学びの意欲を高める空間となっています。特にグループで具体的な計画を創り出すことを目的としたスペースCreatE2は、さまざまなグループが利用しています。昨年度、ゼミとして最も利用回数が多かった岡村秀夫・商学部教授のゼミの皆さんに、CreatE2の魅力や活用法を紹介していただきます。



福永 拳さん
(商学部4年生)

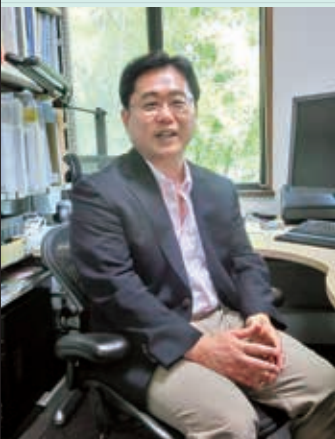
頻繁に集える 部室のような空間です

岡村ゼミは、ゼミの授業時間を超えて研究や準備に時間を割き、部活の勉強版のようなスタイルで運営されています。実際に春(5~6月)に他大学とのディベート大会、夏(9月)に他大学との合同ゼミ、冬(12月)に証券ゼミナール大会といった年間スケジュールが組まれており、年度の最初に目標や学習計画を設定。各大会の数カ月前から準備に取りかかります。そのため、部室のような頻繁に集まって学び合える空間が必要です。岡村先生が「CreatE2を使ってみれば」とゼミ生にきっかけを与えてくれたので、みんなが利用するようになりました。利用するたびに、整った学習環境や居心地の良さを実感。ゼミ生の集まる頻度は激増し、3・4年生とも主体的に活動し、学習意欲を高めています。

机や椅子は目的により 自由に配置できます

日光が差し込む開放的な空間は、いつでもリラックスできます。仕切りがなく全体を見渡せるので、他のグループの動きが一目瞭然。他の学生との距離を感じないので、気がつく周囲のグループと関係を築いたり、プレゼンを評価し合ったりとさまざまな刺激を受けています。利用しているのは意欲的な学生ばかりで、「自分も頑張らないと」と感じます。机や椅子は自由にセッティングでき、パソコンなどの機器やグループ学習ルームは当日予約のみ。なので、急に違うことに取りかかりたくなったらすぐに変更可能です。この気軽さも集まる頻度を加速させてくれます。顔を合わせてゼミにかける時間が増えるほど、自主性やチームワークの向上を実感しますね。

出水 大瑛さん
(商学部3年生)





↑証券セミナー大会の表彰後

1年を通じ常に誰かが頑張っています

年間を通じてCreatE2を利用したことで、好循環が生まれています。例えば6～8月。証券セミナー大会に向けて、最初にグループごとに方向性を話し合います。その後は論文執筆、プレゼン練習、他チーム分析など各自が計画通りに準備を進めていきます。大会が9月に終わると次の大会が控えており、改善しながら同様のサイクルを繰り返します。その結果、昨年12月の証券セミナー大会では複数のブロック優勝に輝きました。この好循環がゼミ内に「CreatE2に行けば常に誰かがいて頑張っている」という雰囲気を生み出しています。実際に夏季休暇中も毎日、ゼミの誰かがいたからもっと頑張ろうと思えました。



吉田 彩花さん
(商学部4年生)



榎岡 奈央さん
(商学部3年生)

分からないことは スタッフに相談します

話し合いや資料集めの際に「これをやろう」と誰かが言うと、みんなですぐに取りかかります。ゼミ全体で自主性や計画性が身についたと実感しています。私は、意見を伝えることが得意ではありませんでしたが、CreatE2で議論しているうちに、意見を言えるようになりました。ゼミの先輩も大会経験を生かした指導をして、縦のつながりも深まっています。またサポートスタッフが常駐しているので、学習のアドバイスやヒント、プレゼンやパソコンのスキルなど、分からないことは何でも相談に乗ってくれます。岡村ゼミにとって頼れる存在です。



年間を通じて このサイクルを 繰り返している



話し合いや資料集め

1



次の大会の話し合い

4



論文執筆や発表資料の作成

2



ディベートや発表の練習、他チームの分析

3

岡村秀夫教授

グループワークは集まらないと始まりません。ゼミ生を見ると、CreatE2があることで自主的に集まる頻度が確実に増えています。プレゼンやディスカッションも明らかにレベルアップしています。共同学習は知識やスキルはもちろん、人間性を育むことにもつながります。学生の皆さんは、まず足を運び、周囲の人の勉強や会話を感じてたくさん刺激を受けてください。

いよいよ10月からは、「業界・企業・職種研究」や「面接対策」に関するガイダンス、「筆記試験対策フォローアップセミナー」や「業界研究セミナー」など、キャリアセンター主催の就職サポートプログラムが行われます。また、キャリアセンター職員と1対1で行う個人面談も始まります。企業の広報活動やプレントリーなどが始まる2016年3月までの間、計画的に準備を進めていきましょう!!

就職の窓

1. 業界・企業・職種研究

良い企業の見極め方セミナー

【神戸三田】 11月5日🌞
【西宮上ヶ原】 11月6日🌞

志望企業や就職先を絞り込む際には、客観的なデータを見ることが必要不可欠です。このセミナーでは、企業の公表している「決算書」や「四季報」等をもとに、良い企業を簡単に見極めるコツをお伝えします。

社会人のリアルを知ろう ～関学OB・OG相談会～

【西宮上ヶ原】 11月14日🌞

社会で活躍する関学出身の数十人の先輩たちに、ここでしか聞けない仕事のリアルな体験談をお話しいただけます。自らの仕事観や志望動機を考えるきっかけとしましょう。

第6回キャリアガイダンス 「理工系出身者の仕事を知る」

理工系▶【神戸三田】 12月9日🌞

各企業で活躍する先輩方を招き、理工系出身者としての働き方、やりがい、将来の夢などを教員との対話形式で語っていただけます。先輩のお話から自分の将来のイメージを膨らませましょう。

第4回キャリアガイダンス 「業界・企業・職種研究」

文系▼
【西宮上ヶ原】 10月20日🌞・21日🌞
【神戸三田】 10月22日🌞
理工系▼
【神戸三田】 10月21日🌞

業界トップ企業の社員が集まり、仕事の流れや、やりがいを語ります。仕事の内容や本質をじっくりと聞くことのできる貴重な機会です。

業界研究セミナー

【西宮上ヶ原】 11月9日🌞～12月18日🌞
【神戸三田】 11月11日🌞～12月17日🌞

各業界を代表する企業を招き、業界の特色やビジネスモデル、働き方や仕事のやりがいについてお話しいたげます。今後、志望業界・職種を考えていくうえで、大変貴重な情報収集の機会です。



キャリアセンター職員
松川 和生

必ず参加!

必ず参加!

3年生・M1年生へのアドバイス
「今が勝負! 1月までの過ごし方」

就職活動時期
変更から
見えてきたもの

2016年3月卒業・修了予定の現在の4年生・M2年生から、大学生の就職活動スケジュールは大きく変わりました。企業の広報活動が3年生・M1年生の12月から3月へ、選考活動も4年生・M2年生の4月から8月へと後ろ倒しになりました。

しかしながら、多くの企業では、3年生・M1年生の間はインターシップ等を行い、4年生・M2年生になると早々に先輩社員との座談会等のイベントを次々と行う等、実質的にはそれらの実施過程で選考を行っている状況でした。このため、3年生・M1年生は、就職活動はまだ先と思わず、就職活動に向けての準備を計画的に進めていくことが大変重要になります。

まだ就職活動の準備を始めていない人も、今からならまだ間に合います。キャリアセンター職員が紹介するプログラム等へ積極的に参加し、準備を進めていきましょう。

※各種プログラム等の時間・場所はKGキャリアナビ(教学Webサービス「キャリア」)、またはキャリアセンターに確認してください

キャリアセンター職員
八木 寛人

今、やっておくべきこと ～対策はしっかりと計画的に!～

3.面接試験対策

採用選考プロセスにおいて企業が最も重要視しているのが面接試験です。面接スタイルもさまざまです。実際に体験し、練習を重ねておきましょう。

個人面談

10月14日(水)～

事前予約制で1回40分間、経験豊富なキャリアアドバイザーが1対1で相談に応えます。年内は、特に履歴書完成を目的として面談を実施します。その他、就職活動に関する相談は、カウンターで受け付けています。

必ず参加!

第5回キャリアガイダンス 「面接対策～採用担当者の視点を知ろう～」

文系▼

【西宮上ヶ原】11月24日(火)・25日(水)

【神戸三田】11月26日(木)

理工系▼

【神戸三田】11月18日(水)

面接試験で企業の採用担当者は何を見ているか、また、企業が求める人材について大手企業の採用担当者が解説します。

面接対策セミナー ～グループディスカッション・集団面接～

12月上旬～

就職活動で自分を最もPRできるのが面接試験です。実際に体験し、講師のフィードバックを受けることにより、課題を把握し、選考試験までに克服しておきましょう。



2.筆記試験対策

筆記試験は、面接試験に進むための登竜門となる非常に重要なステップです。対策をした分だけ必ず結果が出るものなので、早めに対策を始めておきましょう。

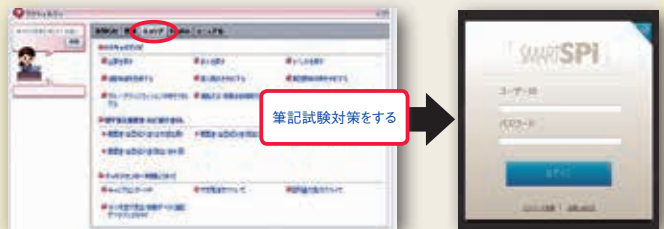
SPIテストセンター 模擬試験(実施中)

近年、関学生がエントリーする企業の多くが導入する「テストセンターでのWEB上の試験」を無料で何度も受けることができます。模擬試験を体験し、今後の対策に生かしましょう。

「SMART SPI」を受検しよう!

使用方法

- ①教学Webサービス「キャリア」のタブから【筆記試験対策をする】を選択。
- ②筆記試験対策のサイト「SMART SPI」のログイン画面にて、ID・パスワードを入力してログイン。



筆記試験対策 フォローアップ セミナー

10月20日(水)まで開催

SPIなどの筆記試験は、企業が志望者の「本気度」「熱意」「計画性」を測るために実施する、避けて通ることのできない関門です。本セミナーでは、確実に高得点を取るために筆記試験の仕組みと解答方法を解説します。
※生協で事前申し込みが必要(有料)

セミナー開催日程(全6回) ※講座①～⑥はそれぞれ内容が異なります

西宮上ヶ原キャンパス		神戸三田キャンパス	
講座No.	日程	講座No.	日程
①	10/2(金)	①	10/5(月)
②	10/6(火)	②	10/7(水)
③	10/9(金)	③	10/8(木)
④	10/13(火)	④	10/15(土)
⑤	10/14(水)	⑤	10/19(月)
⑥	10/16(金)	⑥	10/20(火)

申し込み方法

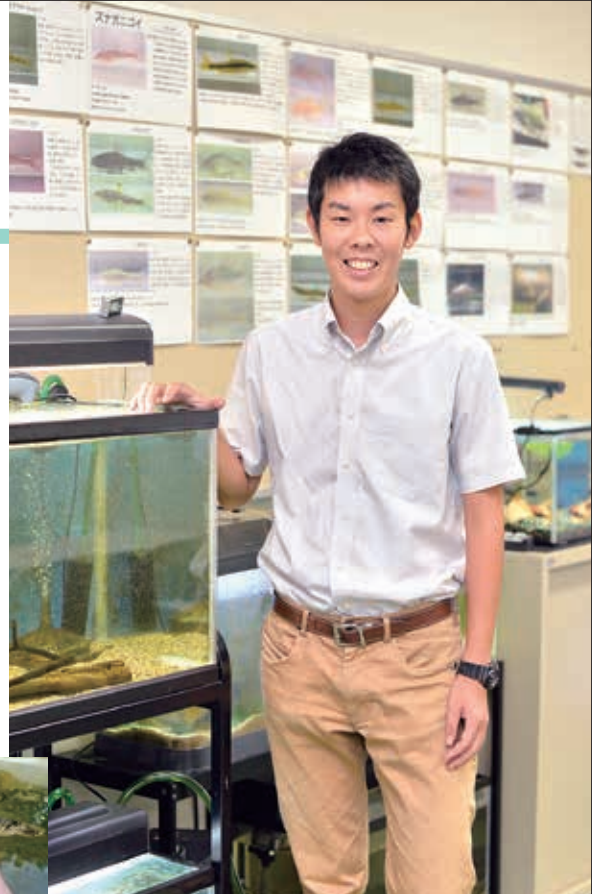
各キャンパスの大学生協で、「筆記試験フォローアップセミナーに申し込みたい」旨を伝え、受講料として「500円」を支払い、受講票を受け取ってください。

就職活動を 続けている 4年生へ

現 在も、まだまだ4年生を対象とした求人が多数届いています。第一志望の企業から内定を得ることができず就職活動への意欲が下がった人もいますが、不合格を契機にどのような仕事かを探してみたいのかをあらためて問い直し、自分の特徴や強みを生かす企業や自分の夢を実現できる企業を探してみましょう。

関西学院大学には年間を通じて約1万件の求人があり、関学生への求人倍率は約1.7倍です。「関学生を採用したい」という企業は多くあるので、「KGキャリアナビ」で確認してみましょう。今年は企業の採用意欲が高く、就職活動時期の変更もあり、現段階では例年以上に優良企業からの求人が多く届いている状況です。企業の採用活動は卒業前の3月まで続きます。実際に多くの先輩たちが卒業前に内定を得ています。個人面談を有効活用しながら、決して諦めずに進めていきましょう!

淡水魚の遺伝子で新発見 研究はエキサイティング



高永 浩史さん

関西学院高等部理科教諭

淡

水魚カマツカを調査し、遺伝子が別種レベルに異なる3系統が存在することを日本で初めて発見した。論文は7月、日本魚類学会英文誌「Ichthyological Research」に掲載された。

研究はカマツカの分布域全域約200地点から約12000匹を採集し、ヒレから採取したDNAを調査した。3系統のうち2系統が西日本、残る1系統が東日本に分布することを発見。三つの系統は日本列島が大陸とつながっていた時代から別々のタイミングで分布を広げたと推定した。

幼少期から大の魚好きだ。関西学院高等部の生徒時代には独自に研

究を重ね、淡水魚の観察記

「日本の淡水魚を訪ねて―川と魚をよむ」を出版した。その後は関西大理工学部を経て、京都大大学院に進学。本格的にカマツカの研究に没頭し、全国の河川を回った。

次のステップは、発見した新系統のカマツカの形の違いを客観的に示し、新種の淡水魚として論文に記載すること。すでにデータはそろっており、現在は論文執筆に励む。

「自分が一番に発見できることが研究の醍醐味。そこからまた新たな疑問が出てくる。このサイクルがあるからこそ、ずっとエキサイティング。

最終的にはカマツカの種分化の仕組みを解明したいです」と情熱を注ぐ。



カマツカ➔

勉強に、スポーツに、趣味に一。
さまざまな分野で一生懸命に頑張るKGビートル。
きらきらと輝く横顔を紹介する。

自分らしい演奏に好反応 大学生DJ日本一に輝く

沖 康典さん

総合政策学部3年生



D Jネーム「DJ OKI」として活動し、5月に東京で開催された大学生DJの全国大会「Red Bull University TheStyle Japan Final」で日本一に輝いた。関西勢として初の快挙だ。

大会は一人15分の持ち時間で、会場の盛り上がり、技のレベル、選曲などの総合評価を競う。

激戦区の関西予選は難なく突破したが、全国大会では、東京のアーティスト感から緊張もあった。だが「DJ OKI」のコールとともに登場すると「応援してくれる人のために自分らしい演奏をしよう」と自身を奮い立たせ、次々と技を展開。聴衆の反応も良く、

「今までが一番楽しい。気持ち良かった」と手応えを感じた。優勝の瞬間は感極まって、熱いものが込み上げた。先輩DJに触発され、高校3年生からDJを開始。動画共有サイトを通じて、独学で練習した。大学入学後は人前で披露する機会ができ、実践を積みながら技術を磨いた。ライブ会場や海の家などでも活動し、大会後は全国各地からオファーが引きも切らず届く。

「客の反応と演奏がはまった時の達成感最高で、最大の魅力です。DJは欧米ではアーティストとして認知されていますが、日本ではまだまだ。DJの良さを伝えて、日本のDJ界を盛り上げていきたいです」と意欲を見せる。

新たなチャレンジで 学生ラジオCMコンテスト入賞!



岡部 耕治さん

法学部1年生

7月に開催された全国FM放送協議会主催の「JFN学生ラジオCMコンテスト2015」でブロック賞を受賞した。

同コンテストは、学生自身の学び舎をテーマにラジオCMコピーを応募し、応募エリア内の放送局での一次選考、地域ブロック内での二次選考を経て、各地域ブロックの代表となった14作品だけが最終審査を受けられるという狭き門。最終審査では応募エリアの放送局（Kiss FM）と共同制作したCMが審査を受け、最優秀賞作品は全国のFMで放送される。

小学生のころから俳句や詩を

作るのが好きで、新聞社主催のコンクールで受賞歴もある。ただ、ラジオCMコピーの制作は初めてで、今回は母親に紹介されたのをきっかけに、「大学生活ではさまざまなことに能動的に取り組みたい」と応募した。今回の受賞を「今後、いろいろなことにチャレンジしていく契機となった」と感じている。

8月には別のラジオCMグランプリに応募し、10月には結果発表が控えている。「今回のグランプリだけでなく、どんどんチャレンジしていきたい。来年こそはJFN学生ラジオCMコンテストで最優秀賞を獲得し、地元でCMを流したい」と意気込みを語った。

ひと 人 ひと

日本人学生と留学生が 言語を教え合いながら交流



石川 春奈さん

文学部3年生

学

生が互いに言語科目の課題などを教え合う団体「言語支援IUA (Intercultural Understanding Assembly)」のリーダーとして、自主参加型の言語学習や国際交流の活性化に励む。

言語支援IUAでは、学生有志が各自の授業の空き時間で指導可能な時間を組み、日本人や留学生を問わず言語学習の指導に当たる。メンバーには留学生もおり、日、英、中、インドネシア、スウェーデン語など約10言語に対応。例えば英語のレポートに不安がある日本人学生なら英語圏出身の留学生に添削してもらい、日本語の読解に悩む留学生は日本人学生にアドバイスを受ける。週3

日程度、G号館のフジタグループホールラウンジで活動している。「たくさんいる留学生とキャンパス内で交流しないのはもったいない。どうせなら、勉強し合って交流しよう」と考え、今年4月から活動を始めた。実績ゼロから口コミなどで活動を広げ、現在は40人以上の学生有志を取りまとめる。帰国する留学生のためにイベントを開催するなど、言語支援を超えた絆も深めている。

幼い時から人と話すのが好きで、周囲を巻き込むことが得意だった。現在も持ち前の笑顔で明るい雰囲気づくりに徹する。「秋学期以降も活動を続け、言語支援や国際交流の輪をさらに広げたいです」と意気込む。



国際学部
丸楠恭一ゼミ

近現代日本の歴史的特殊性を踏まえ 三つの柱で現代社会を描き出す

「世界の中の日本のありよう」をテーマに、政治学と社会学の境界領域を三つの柱で研究しています。

一つ目は世界から見た現代日本の価値観や文化などの特質。二つ目は政治的決定の諸場面における言葉の創出と交換過程です。世論やメディア上で、「国際貢献」や「構造改革」などの用語が多用された時期の分析と合わせて考察していきます。

三つ目は政治的「ミニミニケーション」と非政治的「ミニミニケーション」の関連性です。日本では、自らの行動が政治家や政策に影響を与えられるという個人の信念である「政治的有効性感覚」に乏しく、無力感を持った若者が多い傾向にあります。とはいえ政治に全く無関心なわけではなく、WEBやSNSで社会的に発信できる術も、小さな力の結集が生む影響力も知っています。

例えば動画シェアリングサービス「ニコニコ動画」。ここでは娯楽コンテンツを楽しめる一方、政治コンテンツも共存し、影響を与えています。なぜ、一見相反する分野が同じサー



丸楠 恭一 教授

社会は二度と同じことが起こりませんが、一定の法則のもとに似た現象が起こります。この微妙なバランスを取りながら、仮説を立てる作業は職人的な面白さがあります。それには先を読むカンの蓄積が重要。このカンを得るには知識のストック、特に歴史の知識が大切です。学生には、「しっかり乱読」して幅広い知識を身につけてほしいと思っています。

高等教育について時代背景や今後の展開を調査



泉谷 智紀さん
国際学部4年生

丸楠ゼミでは「戦後日本の三つ柱」を踏まえて、日本らしさとは何かを追究しています。ゼミでは毎回戦後以降に出版された日本論と呼ばれる文献群や、現代日本社会に関する新書等で述べられている概念や考え方を議論しています。また卒論執筆のため、途上国支援 SNS、アイドルなど各自が関心のある分野を調べています。

私は「高等教育」について研究。教養部を持つ大学が減少していく一方、昨今「国際」とつく学部を持つ大学が増えました。理由の一つに、日本政府の考えるグローバル人材の施策が影響していると考えられます。今後も日本の大学改革を中心に、時代背景、現在の傾向、今後の展開などを調べていきます。

ゼミは全員で17人。みんな国際教育プログラムの経験があり、多様な経験を共有できています。丸楠先生も18人目のゼミ生として議論に参加。18人がうろたえるくらい意見を出し合える雰囲気があります。



理工学部環境・応用化学科
橋本秀樹研究室

光合成の初期過程のシステムを解明し 太陽光発電への応用を目指す

「光合成」をテーマに研究していきます。小・中学校で学ぶ光合成といえば、炭酸同化といって、植物が太陽の光を受けて二酸化炭素と水から炭水化物と酸素を生み出す反応のことですが、私たちが研究している光合成は、植物が光エネルギーをどのようにつかまえて利用しているのかということ。つまり、光合成の初期過程のシステムです。

具体的には光合成初期過程で重要な役割を果たすカロテノイド色素分子の制御の解明に取り組みんでいます。植物には、光エネルギーを集めたり、集めた光を使って発電したりする色素タンパク質があり、これを光合成細菌の培養によって取り出します。光を当てれば光合成が開始され、状態が変わるたびに光合成色素の色が変化するので、その様子を時間とともに追いかけていけば、光エネルギーがどういっふうにどの色素を、どんな順番でどんな速さで伝わっていくのかが分かるというわけです。原理を知るだけでなく、遺伝子改変や色素タンパク質合成などを行い、どう変化するかを確かめることもします。

将来、化石燃料が不足するかもしれない、太陽光発電の利用が広がっています。が、効率が悪く、まだ太陽光の一部しか活用できていません。しかし、エネルギー効率率が100%に近いといわれている植物の光合成の仕組みが解明できれば、太陽光発電にも応用することができ、エネルギー問題の解決に大きく寄与することが期待されています。



橋本 秀樹 教授

現在、人工光合成と触媒開発についても研究を進めており、化石燃料に代わる「次世代燃料」を見つけて、エネルギー問題の解決に貢献したいと考えています。

私は関学大を卒業後、英国グラスゴウ大での勤務などを経て、今年4月に母校に戻ってきました。学生時代に通ったチャペルアワーに、今は学生と毎回参加しています。学生には、しっかりと勉強してもらいますが、研究者である前にもまず人であれと常々言っています。関学大には人として大切なことを学ぶ機会が多くあるので、ぜひ人として成長してほしいと思っています。

カロテノイド色素など自ら培養した細菌を研究



瀬戸 翔太さん
化学科4年生



行平 奈央さん
化学科4年生

光合成の初期過程に興味があり、橋本研究室を選びました。光合成細菌などのカロテノイド色素が研究対象で、物理や化学など取り扱う幅は多岐にわたります。勉強時間は格段に増え忙しくなりましたが、自分で培養した細菌を研究することは非常に面白く、とても充実した毎日を送っています。研究室では、世界に一台しかない貴重な装置を含め多くの装置があり、それを扱えるのも魅力の一つです。今は、操作技術の習得にも取り組んでいます。

橋本先生は多趣味で行動力があり、知識がとにかく豊富で大変尊敬しています。また、海外の大学や研究所とのネットワークも多く、私たちが視野が広がります。橋本研究室で研究を重ね、将来は、エネルギー問題の解決につながる研究に関わることが希望です。

※環境・応用化学科は2015年度の新設のため、研究室に配属されている4年生は化学科に所属したまま、環境・応用化学科の橋本研究室へ配属されています。

突撃!

KG CLUB

by KGB

このコーナーでは、KGB 総局放送局が記事と映像で、部活動に励む関学生のイキイキとした姿をお届けします!

文化総部 演劇集団 関奈月

結成は2011年3月。学外公演を最大の特徴としており、年4回ほど行っています。公演が決まっていない時は体力づくりのためのランニング、筋トレなどの基礎練習を、公演が決まったら役作りや台本を形にするなど、常に舞台に向かって取り組んでいます。

新入生デビュー公演 「ヒトミ」!

新入生の初舞台として9月18日から20日まで、大阪市阿倍野区にあるオーバルシアターで計5回上演しました。公演は盛況! 新入部員のはつらつとした姿、稽古、当日の様子をお届けします。

あらすじ

事故で身体が動かなくなってしまった主人公ヒトミと、彼女のことを思い続けた恋人小沢の愛の物語。

事故から1年後、ハーネスの被験者として選ばれたヒトミ。必死にリハビリを重ねもう一度身体を動かせるようになりますが、ハーネスに不備が見つかります。ハーネスを外さなければならぬと知ったヒトミは、病院を抜け出し親友のいる地元へ向かいます。そこで明かされるそれぞれの思いは…

※

迫真の演技はもちろん、手作りのグランドピアノや、音響照明の演出なども注目です! 「ヒトミ」の様子は、「取材レポート」の動画からご覧いただけます!



取材レポート

演劇集団 関奈月に突撃！公演の様子から、普段見ることのできない稽古風景や舞台裏まで取材しました。心に染みる舞台の魅力にもご注目ください。

動画をCHECK!

↓映像はこちらから



練習日

基本的に月曜・水曜・金曜の週3日

活動場所

新学生会館3階 関奈月部室
部室横のフリースペース
学生会館の会議室

部員数

18人
1年生 ▶ 10人
2年生 ▶ 4人
3年生 ▶ 3人
4年生 ▶ 1人
※男女比は約1:2



部長 伊藤 賢さん (社会学部3年生)

芸名/神崎真

「家族」と同じくらい近い存在で、「もう一つの居場所」です。学年問わず仲が良いですが、稽古には厳しく向き合える仲間です。



「ヒトミ」演出 中島啓久さん (文学部3年生)

芸名/河野唯

「リセット」できる場所です。何か立ち返りたい時、困ったことがあった時、うまくいきすぎてどうしたらいいかわからない時にみんなの顔を見て、自分がどうするべきなのかをもう一度考え直すことができます。

インタビュー
あなたにとって関奈月とは？



「ヒトミ」主演 大久保悟さん (法学部1年生)

芸名/佐倉ハルキ

今まで自分ができていなかったことや、逃げたり避けたりしてきたことに、真正面から向き合う勇気や力をくれる場所です。日々、成長できています。



KGB総部放送局

関学大で唯一の放送団体。アナウンス、ドラマ、技術、制作、報道の5パートに分かれ、昼休みの放送、番組制作、イベント音響などさまざまな活動を行っています！興味のある人は、ホームページなどをご覧ください！

HP→<http://www.everyday-kgb.com>
Facebook→<https://m.facebook.com/KGBbroadcast>
Twitter→<https://twitter.com/KGBbroadcast>



My favorite KG

カク ガキ
郭 雅暉さん
(文学部4年生)
台湾出身



← 風情のある秋の新月池

就活の支援や 学生のパワーに 日台の違い

— 文学部での研究について 教えてください。

村上春樹の作品「世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド」を卒論の題材とし、登場人物の内面や葛藤、比喻表現などを研究しています。村上春樹は昔から大好きで、全作品を読んでいます。彼の作品は、現代に生きる人間の内面を細かい描写で表現しており、世界中で共感されていると思います。しっかり読み解いていきたいです。

— 今、興味を持っていることは。

就職活動に文化の違いを感じています。特に就活のための練習やサポートの充実ぶりに驚きました。面接や履歴書の指導はもちろん、女性のメイクまでアドバイスがあるとは思っていませんでした。ただ日本の就活を経験したことで、大きく成長できました。卒業後は日本のメーカーで働く予定です。ちなみに台湾の就活は、活動時期が個人でばらばらですし、みんな

私服で行います。

— 関学生の気になるところは。

新月祭での一体感に驚きました。あれだけの一大イベントを学生主体で運営しているなんてすごいです！部活や勉強も一緒に、何かに打ち込むパワーやチームワークには感心しています。台湾の大学ではあまり感じないですね。

— キャンパスで好きなところは。

新月池が大好きです。特に秋は紅葉やススキがきれいで、お気に入りの季節です。また台湾では降らない雪にはいつも興奮しています。四季を感じるキャンパスで学べることは幸せですね。

— お国自慢をどうぞ。

台湾は原住民や移民系である客家の文化、日本統治時代の文化などさまざまな文化が混じっています。現在は南部を中心に使われている台湾語など独自の言語もあります。あまり知られていない台湾らしさを体感してほしいですね。台湾グ

ルメでは小籠包や夜市フードが有名ですが、私のイチオシは臭豆腐。名前の通り、独特の臭いを発しており、「揚げ」や「辛みそ煮込み」などの味があります。中でも生臭豆腐の臭いは強烈！ですが味は絶品です！帰国するといつも食べちゃいます。食わず嫌いの観光客が多いですが、一番おすすめです。

— 最後に好きな日本語を 教えてください。

「なんくるないさ〜」です。沖縄が大好きで、旅行に行った時にこの言葉と出会いました。心配性の私は何事においても、本番前にイライラしたり、緊張したりします。そんな時、「なんくるないさ〜」と自分に言い聞かせると、頭の中に沖縄のゆったりした光景や音楽が湧いてきて、自然と肩の力が抜けていきます。平常心を保てる魔法の言葉です！



GO GLOBAL!

国連職員や事務次長の講義に 充実した学びの毎日

国 連セミナーに参加し、8月15日から10日間、ニューヨークの国連本部で学びました。出発までの事前研修では国連の役割、機関、取り組みなど基礎知識を中心に学習。グループ研究や発表も行いました。

セミナー初日は国連本部内を見学。総会や安保理など主要機関の講堂や事務局などを見ることができ心躍りました。毎日の講義では、講師の国連職員や政府関係者から丁寧な指導を受けました。どの講義でも参加学生は積極的に質問したので、みんな一日が終わるとヘトヘト。それでも各講義で取ったノートを見直すと、充実していたことを実感しました。潘基文・国連事務総長に対面できたのも良い思い出となりました。

私が最も刺激を受け印象に残っているのは、高須幸雄・国連事務次長の講義です。高須事務次長は人間の安全保障について、紛争、テロ、病気、天災などの脅威に対する取り組みの観点から説明。東日本大震災の復興にも注力され、宮城県出身で家族が被災した私にとっては興味深く、被災地で個人の尊厳を守ることの大切さを学びました。

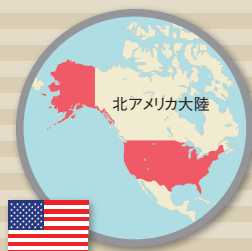
期間中は関西学院同窓会ニューヨーク支部との交流などもあり、国際ビジネスやキャリアを考える刺激を受けました。

卒業後は民間企業や大学院で誰にも負けない専門性を磨き、将来は国連職員として世界に影響を与えられる人になりたいです。



← セミナー中の庄子さん

国連セミナー
庄子 光さん
(国際学部3年生)
派遣国 ▶ アメリカ合衆国



後列左から4番目が庄子さん→



ICT (情報通信技術) 教育について



私に
一言
わせて!



教育学部教授
(教育課程・方法・評価)

佐藤 真

黄金のマイנטツ。ここで、1450年にヨハネス・グーテンベルクが、それまで筆写に頼っていた書物の複製を、鉛の鑄造活字を版に組み、プレスする印刷術として発明しました。1658年にはチェコの教育者コメニウスが世界最初の教科書「世界図絵(オルビス・ピクトゥス)」を出版しました。

当時、最先端のメディアであった印刷術が、教育を教科書を使うものへと変えたのです。現在の学校教育におけるICTの活用は、まさしく当時の印刷術に匹敵する最先端メディアによる変革です。

確かに1970年代、私が子どものころの先生もOHPやビデオ等を使用していました。しかし、その後1980年代にコンピュータ、1990年代にインターネット、2000年代に電子黒板、2010年代にタブレットと次々にわが国の学校教育に導入されている現状です。今後は、デジタル教科書、モバイル機器、クラウド技術への展開が予想されます。

一般に、授業とは学校教育において学級を単位とし、教師と児童・生徒が教材を媒介にして、科学や芸術等の知識・技能等を習得し、その文化の内面化の過程で人格の発達を進める営みであるということができました。ここでは教師が一斉の形態で教えるというInstructionでした。先のOHPや電子黒板などの活用です。

それが、現在では、児童・生徒が個別に学ぶというLearningとして、コンピュータやタブレットの活用が多く見られるようになりました。小中学校では、体育でもタブレットで自分の演技を映し、練習方法をグループで考える授業をしています。さらには、コミュニティーで共同して創るというConstructionが総合的な学習を中心に、インターネットやモバイル機器等の活用で取り組み始められています。中学校、高校での東日本大震災の被災地との交流授業などです。

ただ、ICTは、あくまでも手段です。児童・生徒にいかなる資質・能力を育むのかを考え、適切に活用すること、また情報モラルや人とメディアとの関係について探究する教育も望まれます。



高等教育推進センター専任講師
(教育工学)

時任 隼平

「ICTを使って越境し、どんどん学ぼう!」。今回のテーマについて私が読者の方々に伝えたいことは、この一言です。

教育現場でのICT活用の必要性が主張され始め、学校のインフラは随分と変化してきました。文部科学省の「平成25年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果」を読むと、電子黒板の整備状況(前年度より1万360台増加)や、タブレット型コンピュータの導入(前年度より2倍以上増加)などが格段に進んでいることが分かります。

教育現場のインフラが大きく変化する中でも、変わらないことが1つあります。それは、ICT活用は決してパソコンや教科書の習得だけを目的としていないという考え方です。ICTはInformation and Communication Technologyの略なので、きっとパソコンの使い方や仕組みの学習、パソコンを使った個別学習を実現して、入試に備えようとする人がいます。しかし、実際は異なります。パソコンの知識や技術を習得する学習はIT教育で以前から存在しましたし、パソコンを使った個別学習はCAI(Computer Assisted Instruction)として古くから導入されてきました。わざわざ、IT教育にCを付け加えた理由は、情報通信技術をコミュニケーションのツールとして活用して、これまで教室内だけで行われていた学習活動を、教室外の広い世界へと展開していくことが期待されているからです。

ICTによって、授業中に国内外の別の学校の教室とつながり、異文化間交流が可能となります。例えば私立小学校におけるテレビ会議システムと翻訳機能付き電子掲示板を用いた米国ハワイとの交流学习(文化に関する意見交換)や、公立中学校での電子掲示板を用いたシリアとの協働学習(絵の共同制作)等の事例が報告されています。このような、ICTを使った異文化との交流は、覚えるだけの知識を使うための知識へと変換し、また学習に対する動機付けにもつながります。これが、冒頭で述べた「越境」を意味しています。

もちろん、課題もあります。つながりが広がることによって、犯罪等に巻き込まれる可能性も高まるため、情報モラル教育などの充実が求められます。しかしながら、社会のグローバル化によって今後より一層他国との交流が求められる中、学習者たちはICTを活用して意識的に異文化へと越境し学び続ける必要があるのだと思います。

社会で話題になっているテーマに対して、教職員の考えを聞きました。

関学大産業研究所と兵庫県が調査研究に関する協力協定

関学大産業研究所は7月15日、兵庫県と調査研究に関する協力協定を締結しました。共同で定期的に地域景気指標を作成し、同研究所のホームページで公開します。同研究所が関わることで、他府県の景気動向や経済情勢の分析・比較、さらにその情報公開の可能性が広がります。

協定締結式に参加した所長の高林喜久生・経済学部教授は「このように研究所が組織として行政と協定し、共同研究するのは珍しい取り組みです。協定締結により、地域経済とのつながりを深めたい」と話しています。



アナウンサーで卒業生の村西利恵さん 経済学部の授業で講義

関西テレビアナウンサーで関学大卒業生の村西利恵さん(2003年経済学部卒)が6月25日、経済学部が開講する「学際トピックスC『上方落語と大阪の商家』」に登壇し、「NEWSに見る大阪の未来」をテーマに講義しました。

村西さんは、大正時代に関西経済の中心として栄えていた大阪市の歴史を説明。その後、大阪都構想の賛否を問う住民投票や大阪の統合型リゾート(IR)構想などについて話しました。また項目ごとに「あなたが大阪市民だったら、どの



ような理由でどちらに投票しますか」などと、学生と対話しながら講義を進めました。

終盤には「これから社会に出ていく皆さんは自分の夢、大阪の夢、日本の夢を語る存在になってください」と学生にメッセージを送りました。

課題の発見と解決について 田口壮さんが実体験を交え講演

関学大研究推進社会連携機構・KGビジネスプランコンテスト学生実行委員会が7月29日、KGビジネスプランコンテスト10周年記念企画「田口壮氏講演会」を開催し、硬式野球部OBで野球解説者の田口壮さん(1992年商学部卒)が登壇しました。

田口さんは「自ら課題を発見し解決する力」をテーマに講演。大学時代はプロ野球ドラフト会議で1位指名されることを課題とし、その課題を解決するためにすべきことを常に考えていたこと。ナンバーワ



ンを目指すことが大事で、そのために自分の置かれている立場で何ができるかを考えること。メジャーリーグ時代に2度のワールドチャンピオンを経験し、ゴールに対しての道が一つではないことを学んだことなど、実体験を通じて話しました。

教育学部生の交通ボランティア活動に上ヶ原小学校の児童が感謝の会

教育学部生有志が行っている、西宮市立上ヶ原小学校の児童登校時の見送りと安全確保の交通ボランティア活動に対する感謝の会が7月10日、西宮聖和キャンパスで開催されました。

感謝の会には同小学校の児童代表約30人と引率教員が訪れ、感謝のことばと手紙が児童から学生たちに贈られました。

この交通ボランティア活動は、2001年に起きた大阪教育大学附属池田小学校児童殺傷事件に衝撃を受けた藤



木大三・教育学部教授が学生たちに呼びかけ、事件の日から1カ月経った7月8日に始まりました。新たに入学してきた学生に受け継がれ、途切れることなく14年目を迎えています。現在は学生約40人が週3日、通学路に立って活動を続けています。

全日本大学トーナメントでサッカー部が初の日本一を達成

「第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント」の決勝が8月16日、大阪府キンチョウスタジアムで開催され、関学大サッカー部が明治大に2-0で勝利し、日本一を達成しました。創部初の快挙です。

0-0で迎えた後半34分、関学大のMF池田優真さん(商学部4年生)が右サイドから技ありのシュートを押し込み、均衡を破ります。後半41分には、FW中井葉吏



さん(法学部2年生)がダメ押し弾を決めました。守備陣もゴールを守り抜き零封。持ち前のチーム力を発揮し、勝利をつかみました。

尾崎幸洋・理工学部教授が英国王立化学会フェローに選出

尾崎幸洋・理工学部教授が、英国王立化学会(Royal Society of Chemistry)のフェロー(FRSC)に選出されました。これは尾崎教授の長年の分子分光学的研究ならびに同学会への貢献が認められたものです。

同学会は、世界で最も古く、170年の歴史を持つ組織です。英国のみならず、世界中に会員がおり、アメリカ化学会に次ぐ規模です。トップレベルの化学関係の学術誌と書籍を多数発行し、化学の研究、教育、啓発で世界をリードしています。



Andrew McCormick
(アンドルー・マコーミック)

ニュージーランド出身。ラグビー元日本代表主将。2012年4月から関学大ラグビー部ヘッドコーチ。愛称はアンガス。

このコーナーでは
アンガスが皆さんの悩みにお答えします!

アンガスの Let's TRY!

Q 一生懸命準備しているのに、いつも本番で失敗します。本番に強くなるためにはどうしたらいいですか。

自分なりのリラックス法を見つけ緊張をほぐそう!

A 勉強でもスポーツでも、「うまくいって」いうポジティブな気持ちで臨むこと。それこそが本番に強くなる秘訣だと思うよ! 一生懸命練習した君ならなおさら、ネガティブなことを考える必要はない。間違っても「失敗」がこの世の終わりだなんて思わないこと。緊張をほぐしてポジティブになるために、君なりのリラックス法を見つけてみてはどうだろう。

ばくの場合、何か大事なことがある前は、必ずその成功を頭で繰り返してイメージして過ごすようにしている。例えばラグビーの試合に臨むときは、試合の1週間前から毎日、自分がトライを決めて試合に勝つ姿をとことんイメージトレーニングする。そうすると自然と自信がついて本番にも落ち着いて臨めるようになった。

本番に備える方法は人それぞれ。君の友人たちの中にも就職活動や試験、試合など、いろんな本番前にやっている習慣とか願掛けみたいなものを持っている人っているんじゃないかな。ばくのチームメイトには試合前に必ず音楽を聞く人、アイスを食べる人、試合開始時間ギリギリまでユニフォームを着ない人などいろんな人がいた。君なりのリラックス法をぜひ探してみよう!

あと、日々の準備も大切。練習でできないことは、本番でもできないからね。自信がない部分があるなら徹底的にそこを練習する。ラグビー部の選手の中には、日々の目標をノートに記して練習に励む人もいる。そんなふうには、ただ時間を費やすのではなく、目標を持って効率よく練習に励むことも大事だね。

繰り返しになるけど、勉強もスポーツも、とにかくポジティブな気持ちでLet's TRY! 一生懸命頑張ってきた君なら必ずいい結果が待っているよ!

サッカー部の呉屋大翔さんが 来季からガンバ大阪に加入

関学大サッカー部のFW呉屋大翔さん(人間福祉学部4年生)が、Jリーグ・ガンバ大阪に来季2016シーズンから新加入することが発表されました。



呉屋さんは、入学時から積極的なドリブル突破や鋭いシュートなど非凡な才能を見せ、エースストライカーとして活

躍。全日本大学選抜やユニバーシアード日本代表に選出されるなど、国際大会でも活躍しています。

全日本学生スプリントで カヌー部の女子が4年ぶり優勝

「第51回全日本学生カヌー・スプリント選手権大会」は最終日の8月30日、石川県木場湯カヌー競技場で開催され、関学大カヌー部が2011年以来4年ぶりに女子で日本一に輝きました。

女子リーダーの池田知世さん(人間福祉学部4年生)は「各種目の選手がそれぞれ力を発揮することができました。応援してくれた部員も含め、チーム一丸でつかんだ日本一です。優勝後、



全員で校歌「空の翼」を歌った時に実感が湧いてきて、やっと夢がかなったと感じました」と話しました。

今年も3キャンパス別日程で 新月祭2015を盛大に開催

「新月祭2015」は10月24日、25日に神戸三田キャンパスで、10月31日から11月3日まで西宮上ヶ原キャンパスで、11月21日、22日には西宮聖和キャンパスで開催されます。昨年同様3つのキャンパスそれぞれ別日程で行います。

スローガンは「愛着～また一歩好きになる～」。神戸三田キャンパスと西宮聖和キャンパスではお笑いライブ、西宮上ヶ原キャンパスでは後夜祭ライブなど、さまざまなイベン



トが実施されます。詳細や問い合わせは、新月祭2015大学祭実行委員会(☎0798-54-6455、ホームページ <http://www.kg-omatsuri.com/shingetu/2015>)へ。



アカデミックコモンズで 地域の小学生がモノ作り体験

アカデミックコモンズの学生プロジェクト「Made in Academic Commons」とアカデミックコモンズ活性化委員会は8月7日、神戸三田キャンパスのアカデミックコモンズで、地域の小学生など30人を対象にイベント「Maker's Day 2015」を開催しました。



同イベントは、ホバークラフトの作製や学生が制作したゲームなどを体験するもので、学生が企画・運営し、小学生を指導します。ホバークラフト作製では、プラスチック製のお椀、モーター、プロペラ電池などの部品を使用し、

工作を開始。学生のサポートを受けながら、地面から浮き上がり移動するお手製のホバークラフトを完成させました。その後は、プロジェクターを使用したゲームやバナナを触ると音が鳴る装置など学生が制作した工作物を体験。学生、小学生ともに笑顔で交流を楽しんでいました。

工作を開始。学生のサポートを受けながら、地面から浮き上がり移動するお手製のホバークラフトを完成させました。その後は、プロジェクターを使用したゲームやバナナを触ると音が鳴る装置など学生が制作した工作物を体験。学生、小学生ともに笑顔で交流を楽しんでいました。

全国の大学で初めて スター・ウォーズのグッズを販売

関西学院は、映画「スター・ウォーズ」のKGオリジナルグッズを9月28日から関学大生協で販売しています。スター・ウォーズのキャラクターを使用した大学グッズの販売は全国で初めてです。

象徴であるアーチがデザインされています。

同グッズは、ディズニージュズを制作している株式会社ディーアイエスが企画。

関西学院はこれまで、ミッキーマウス、シンデレラ、くまのプーさんをデザインしたクリアファイルとミッキーマウスをデザインしたキャンパスノート

を販売しており、いずれも関学大生協、関学大生協ホームページで購入可能です。



クリアファイルはA4サイズ3種類で、価格は各250円(税込み)。各種とも表面には、「STAR WARS」のロゴ、裏面には「Kwansei Gakuin」の学院名が入っています。黒色ベースは「ダース・ベイダー」と新月のロゴ、黄色ベースは「C-3PO」と西宮上ヶ原キャンパスの象徴である時計台、青色ベースは「R2-D2」と神戸三田キャンパスの



関学 カプセル...②⑦

安庫は現在も、旧院長室に保存されている。

奉安庫

KWANGAKU CAPSULE

奉安庫は皇居の方角、東を背に設けられた。部屋の形状から推測すると、最初ベーツ院長は北を背に、南に顔を向けて座っていたと思われるが、奉安庫が設置されてから机の向きを変え、西を背に顔が奉安庫を向くように座つたようだ。「御真影」が奉安庫に納められてから、「奉護日誌」がつけられ、最初の夜はベーツ院長自らが宿直した。敗戦後、GHQが日本政府に発した覚書「神道指令」により、全国の奉安庫が廃止され撤去された。関西学院に奉安庫が残ったのは建物ではなかったため、目立たなかったせいかもしれない。そのため奉安庫は現在も、旧院長室に保存されている。

理工学研究科の川田佑弥さんらが 国際学会でBest Paper Award受賞

9月2日から4日まで台北で開催された国際学会「INCoS 2015 (7th International Conference on Intelligent Networking and Collaborative Systems)」で、川田佑弥さん(理工学研究科1年生)、野口烈さん(理工学研究科修士)、日波弘佳(理工学部教授)がBest Paper Awardを受賞しました。



受賞した論文は下記の通り。
Yuya Kawata, Akira Noguchi, Hiroyoshi Miwa, "Energy-Efficient Link and Node Power Control for Avoidance of Congestion in Accordance with Traffic Load Fluctuations"

同論文は通信ネットワークにおける通信量の変化に応じてルータなどのネットワーク機器をきめ細かく制御することにより、消費電力を抑制する制御方法に関するものです。

川田さんは「このような名誉のある賞を頂いたのも、日波教授の指導や同じ研究室のメンバーの支えのおかげです。これからも研究に励んでいきたいと思います」と話しました。

関学大YouTubeでは、研究、学生生活、行事など校内の様子が分かるさまざまな動画を配信しています。ぜひご覧ください。

KGU Research in 60 seconds

「KGU Research in 60 seconds」は、関西学院大学の教員が自身の研究を1分台で分かりやすく紹介する動画の新シリーズです。今後も随時更新していきます。ぜひご覧ください!

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLuzNNtR00U7rj9KyQ3eob0wB8W8X2X7Cf>

関学大YouTube <https://www.youtube.com/user/KGPublicity>

旧院長室に 敗戦後も保存される

関西学院旧院長室に奉安庫があることをご存じだろうか。
1945年の第2次世界大戦の敗戦に至るまで、各学校で「御真影」(天皇皇后の写真)と「教育(御真影)勅語」を納め、天皇礼拝の拠点となった建物を奉安殿という。1937年2月、関西学院では専用の建物ではなく、院長室に専用の金庫を設け奉安庫と呼んだ。
奉安庫は何重もの扉で構成されている。木製の扉を開けると金庫の扉。さらにもう一つ金属の扉があり、この三つの扉にはそれぞれ鍵がついている。最後に桐の扉を開けると「御真影」が納められていた。
奉安庫は皇居の方角、東を背に設けられた。部屋の形状から推測すると、最初ベーツ院長は北を背に、南に顔を向けて座っていたと思われるが、奉安庫が設置されてから机の向きを変え、西を背に顔が奉安庫を向くように座つたようだ。「御真影」が奉安庫に納められてから、「奉護日誌」がつけられ、最初の夜はベーツ院長自らが宿直した。敗戦後、GHQが日本政府に発した覚書「神道指令」により、全国の奉安庫が廃止され撤去された。関西学院に奉安庫が残ったのは建物ではなかったため、目立たなかったせいかもしれない。そのため奉安庫は現在も、旧院長室に保存されている。

学院
通信

中学部の野球部が
全日本初出場で8強入り

関西学院中学部の野球部が8月10日から13日まで横浜スタジアムで開催された「第32回全日本少年軟式野球大会」でベスト8に輝きました。同大会への出場は、創部初の快挙です。

同大会は各都道府県予選とブロック大会を勝ち抜いた16チームが出場。「中学野球の甲子園」と呼ばれ、中学球児の憧れの大会の一つです。

関学中の持ち味は、守備でリズムをつくって攻撃につなげる野球。タイプの異なる3人の投手陣を中心とした守備力、切れ目のない打線に走塁やバントを絡めた機動力が武器です。約2,000チーム、幾多の強豪がひしめく近畿地区を制し、全日本の切符を手に入れました。

全日本1回戦は、九州・佐賀代表の多久中央中学校戦。0-1で迎えた最終回、3、4番の連打で同点に追いつくと、1死三塁からスクイズを決め、逆転サヨナラで勝利しました。続く準々決勝、沖縄代表の豊見城中学校戦は善戦するものの本塁が遠く、0-3で敗れました。

「スタンドには、保護者や同窓生をはじめ多くの関係者が応援に駆けつけてくれて、関学ファミリーの後押しを感じながら試合に臨めました」と監督の谷口勲・社会科教諭。主将の羽瀨佑さん(3年生)は「全員が試合終了まで勝ちたいという気持ちを持ったことが勝利につながったと思います。信頼し合える最高の仲間です」と話しました。



オリジナルクッキーの販売で
ネパール震災の被害女性たちを支援

共通教育センターが開講している授業「社会連携プロジェクト(担当:定藤繁樹・経営戦略研究科教授)」を受講している学生8人が、特定非営利活動法人アジア女性自立プロジェクト、社会福祉法人ホーム塩屋と連携し、ネパール震災の被害女性の支援と復興を目的に、ネパール原産の食品を使用して開発したオリジナルクッキーを8月29日から販売しています。収益は全て、ネパールで女性の人身売買防止などの活動を行う団体「シャクティ・サムハ」に寄付し、震災被害の女性支援に充てます。

オリジナルクッキーの商品名は、「ナタクッキー〜ネパールからのおすそわけ〜」。ナタはネパール語で「絆」や「縁

を意味します。クッキーには、ネパール原産の岩塩、紅茶、ブラックペッパー、カルダモンなどを使用し、ネパールの山脈形と魚形のパターンがあります。1バック(90^g入り)500円。ホーム塩屋での店頭販売やアジア女性自立プロジェクトの各イベントなどで購入できます。

吉崎力さん(商学部4年生)は「ネパール原産の材料を使用しているからこそ新しい味を楽しんでほしいです」、朝長璃奈さん(商学部3年生)は「クッキーをきっかけにネパールや震災被害について、多くの方に関心を持ってもらいたいです」と話しました。



東日本大震災の被災地・野田村で
社会学部の学生が継続的に支援活動

社会学部の学生が東日本大震災の復興支援を行う「社会学部東日本大震災支援ボランティアバス」が9月10日に西宮上ヶ原キャンパスを出発し、14日まで活動しました。今回で11回目になります。

学生らは、東日本大震災で津波被害に遭った岩手県野田村で、仮設住宅訪問による入居者の現状確認や農作業の手伝いなど、現地のニーズに合わせた支援を行いました。

同ボランティアバス支援は、東日本大震災発生後の2011年から開始。毎年継続的に野田村に学生を派遣

しています。第1~4回(2011年6月~12年月)の派遣では、仮設住宅での被災者ケア、がれき撤去、炊き出しなど現地の不足を補う活動を実施。第5回以降(2012年8月~)は被災者ケアと合わせて、祭りや慰霊祭への参加、三陸鉄道などの地域資源への理解、流しそうめんイベントなど、「被災地」としてではなく「野田村」を活性化するため、学生が主体となって企画・運営を行っています。



読者アンケート & プレゼント



関学ジャーナルのアンケートにご協力ください。ご協力いただいた方の中から抽選で10名様に「コロパン KGクッキー」をプレゼントします。右記QRコードからアンケートにお答えください。締め切りは2015年12月17日(日)。当選は発送をもってかえさせていただきます。



◎スマートフォンおよびパソコンの方は
URL→<http://www.kwansei.ac.jp/r/kgjournal/>よりお答えください。

関学ジャーナルへのご意見・ご感想はWEBでも受け付けています。
▼関学ジャーナルご意見・ご感想フォーム
URL→<http://www.kwansei.ac.jp/form/kgjm.html>

※お寄せいただいた個人情報はプレゼントの発送に利用し、それ以外では利用いたしません。

↓フランクフルトの見本市Ambienteにて



ヨーロッパの一番の魅力は、比較的狭い地域にいろんな文化や言葉があるところだと思っています。私の住むゾーリゲンからオランダまではわずか60キロ。しかしオランダに入った途端、言葉や家の建て方、食文化が

Federal Republic of Germany



世界の
街角から

関

西学院大学文学部でドイツ文学を学んだ後、刃物メーカーに就職しました。ドイツで働いてみたいとの希望がかない、入社2年目にしてドイツに向向。ドイツの刃物メーカーが集まるゾーリゲン市を拠点に、ヨーロッパ全土で35年にわたり、日本の刃物を販売する仕事を続けています。

ヨーロッパをはじめドイツ

ツのオペラに関心があり、ドイツ語を学び始めました。関

学で学んだ語学や文化の知識が仕事に直接生かされています。

ドイツにきた当初、4人で始めた駐在事務所は、現在では従業員が約40人の会社に成長しました。ドイツ、イタリア、フランス、スペインなどに違いはある一方で、人間に大きな違いはないというのも実感します。

ヨーロッパの各地からやって来た部下をまとめる苦労は尽きませんが、さまざまな価値観の中で仕事をするのは楽しくもあります。多様な人とモノをうまく組み合わせるのに提供します。そのような役割を担う中で、自分は「サー

バリー」であれ、と言いつけてきました。これは関学で学んだ「Mastery for Service」の精神にも通じていると思っています。



貝印株式会社
カイヨーロッパ有限会社
マネージング・ディレクター

小川 良一さん
(1977年文学部卒)

多様な
価値観の中で
仕事をする
楽しさ

関学生の皆さんには、大学時代に語学をしっかり学んでおくことを勧めます。英語のほかに1、2カ国語できると将来きっと役立ちます。

若いうちはやり直しができます。だからこそ夢を持て自分の好きなことに思いっきり挑戦することも大切ですが、私もこれからもさまざまな挑戦を続けていきたいと思っています。

協定校紹介

Federal Republic of Germany



ルール・ボーフム大学

Ruhr University Bochum

ドイツ最大の工業地帯ルール地方を代表する都市、ボーフム市にあり、第2次世界大戦後の西ドイツで最初に新設された州立大学です。学生数は約4万3,000人。理工学や医学に秀でた大学で、東アジア研究学部には日本語学科、日本史学科があります。

関学大とは2010年に協定を締結して以来、交換留学生の派遣・受け入れともに盛んに行っています。

関学大と協定を結んでいるドイツの大学には現在、同大学を含め、デュッセルドルフ大学、アウグスブルク大学、ヴィアドリナ欧州大学、エアランゲン・ニュルンベルク大学、ベルリン技術経済大学、マインツ大学、レーゲンスブルク大学、ヴィッテン／ヘルデッケ大学の9校があります。

数字でみる 関学

関学生たちは今年の夏季休暇中、どんな国を旅したのでしょうか。2015年7月～9月に関西学院大学生活協同組合旅行カウンター(西宮上ヶ原キャンパス)で申し込まれた旅行先を紹介します!!

夏季休暇の海外旅行先



今年から就職活動が8月へ
後ろ倒しになったことが影響したのか、
海外旅行を申し込む
4年生が少なかったそうです。



合計 **78** 人
※昨年は126人

1位	グアム		20人
2位	アメリカ本土		11人
3位	台湾		9人
4位	イタリア		6人
5位	シンガポール		4人
5位	ドイツ		4人
圏外	タイ、韓国、フィリピン、フィンランド、カンボジアなど		

No.1はグアム。
料金が手頃で飛行時間も短く
治安が良いため、
海外初心者にも楽しめる点が
好評な理由だと考えられます。

ちなみに
関西学院大学生活協同組合旅行カウンターの岡田
敦子さんによると、「卒業旅行シーズンの冬は、例年
通りヨーロッパが中心になると予想されます。特にイ
タリア人気は不動で、フランスのモンサンミッシェル人
気も継続されそうです」とのこと。旅行カウンターでは、
随時さまざまなコースを取りそろえているので、興味
のある人はパンフレットを手にしてみてください!

※数字は語学研修、ボランティア、学術調査、スポーツ遠征などでの渡航は除いています。



大学図書館ホームページでは、WEBデータベースや図書館活用術など、幅広い情報を分かりやすく紹介しています。教職員の新刊情報も随時更新。「関西学院大学図書館」で検索！

大学図書館の旬な情報をお届け

Libraring



「秘蔵聖書展」開催 貴重書50点が生で見られる！

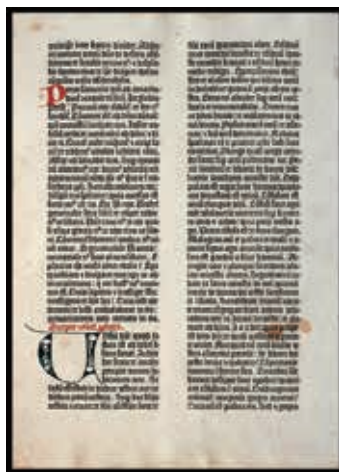
西宮上ヶ原キャンパス大学図書館で、キリスト教関係特別コレクションの展示会「秘蔵聖書展」を行います。会期を3回に分けて約50点を展出します。大学図書館所蔵の貴重書を間近で鑑賞できる数少ない機会です。お見逃しなく！

日程／10月26日(月)～30日(金)、11月16日(月)～20日(金)、

12月7日(月)～11日(金)

時間／10時30分～16時(入室は15時30分まで)

場所／西宮上ヶ原キャンパス大学図書館 1階特別閲覧室



グーテンベルク印行 「42行聖書」

ドイツ・マインツの金細工師ヨハン・グーテンベルク (ca.1397-1468) によって発明された活版印刷技術を用いて、世界で初めて印刷された聖書です。1455年ごろに180部作成されたといわれています。大学図書館では下巻の第145葉と第146葉を所蔵しています。この活版印刷の発明により、キリスト教のあり方は大きく変容させられることになりました。

教職員の新刊

ソーシャルワーク 実践モデルのD&D プラグマティックEBPのための M-D&D

芝野松次郎人間福祉学部教授著
有斐閣

心理統計I 記述統計と検定

嶋崎恒雄文学部教授・三浦麻子文学部
教授共著
培風館

心理統計II 分散分析とノンパラメトリック検定

嶋崎恒雄文学部教授著
培風館

アメリカの高等教育

宮田由紀夫国際学部教授訳
玉川大学出版部

自死と遺族とキリスト教

「断罪」から「慰め」へ、
「禁止」から「予防」へ
土井健司神学部教授編
新教出版社

企業法の現代的課題

正井章彦先生古稀祝賀
近藤光男法学部教授分担執筆
成文堂

Far-and Deep- Ultraviolet Spectroscopy

尾崎幸洋理工学部教授編
springer



事業譲渡・会社分割による事業再生Q&A



事業再生にはさまざまな手法がありますが、本書では、実務上利用頻度の高い事業譲渡・会社分割スキームを利用した場合についてのQ&Aを紹介しています。私的整理、民事再生、会社更生、破産といった各手続場面における具体的な問題点について解説しており、各論の充実が本書の一番の特徴です。また、ステイクホルダーとして重要なスポンサーに関連するQ&Aも簡潔に整理しています。



村上博一・司法研究科教授編著 260ページ 中央経済社

上海の京劇 メディアと改革

京劇の「京」は本来、北京を意味しますが、本書は1869年から1940年代までを時間枠として、中華民国期の上海で上演された京劇に関する論考をまとめたものです。新興都市・上海では、新しいもの好きの観客を満足させるため、俳優自身によって演技や衣装、舞台セットの改革、演目の創作が盛んに行われました。また当時発達しつつあった新聞や新聞に代表される出版メディアには、劇評家による多彩な批評言説が展開され、上海京劇の独自の発展に寄与しました。



藤野真子・商学部教授著 354ページ 中国文庫

また、だれも、新しいぶどう酒を古い革袋に入れたり
はしない。そんなことをすれば、ぶどう酒は革袋を破り、
ぶどう酒も革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、
新しい革袋に入れるものだ。

マルコによる福音書2章22節

新しいぶどう酒を古い革袋に入れると、ぶどう酒は発酵して革袋を破って流れ出てしまい、結果的にぶどう酒も革袋も無駄になってしまう。古いものと新しいものの不適合性について語るこの比喻を通して、主イエスは、自らの新しい教えが旧来のユダヤ世界の慣習・常識とは相いれないことを示そうとしたようです。これを現代的に解釈すれば、新しい時代には新しい考えがふさわしく、いつまでも古い考え方に固執すべきではないということになるかもしれません。

実際、私たちは今、あらゆることがめまぐるしく変化する時代に生きています。ついこの間まで「常識」であったものが、今では廃れて時代遅れになり、どんどん新しいものに取って代わられています。しかし、古いものの中にも守るべき大切なものがたくさんあるのではないのでしょうか。事実、主イエスのこの言葉も、新しい生き方を選び取るためには、古い生き方に別れを告げて新しく生まれ変わる必要があると説いているのであって、古いものを全面的に否定しているわけではありません。その意味でも、今の私たちに求められているのは、変えるべきものと維持すべきものを見極める目を持つことなのかもしれません。

編集後記

LAをはじめ、学生たちは授業内外を問わず、さまざまなところで学び合っている。話を聞いてみると、知識やスキルが身につくことはもちろん、みんな本当に楽しんでいました。楽しいからこそ、新しい教え方やユニークな取り組みがどんどん生まれるのだろう。今後、さらに学生主体の学習機会が増えていけばいいなと思う。(よこ)

ファン数大学日本一！ 関西学院大学Facebook



いいね!



関学大の身近なニュース、キャンパス風景、動画などを紹介。関学大は、Facebook 大学別ファン数ランキングで1位を獲得しています (facenaviより <http://facebook.boj.jp/facebook-university-ranking>)。今すぐ「いいね!」をしよう。



アカウント名 関西学院大学 / Kwansai Gakuin University

最新の働き方を、グランフロント大阪の

「ワークスタイルシアター」で 体験してみませんか？



働き方で経営課題は解決できる。

働き方で会社を変えられる。

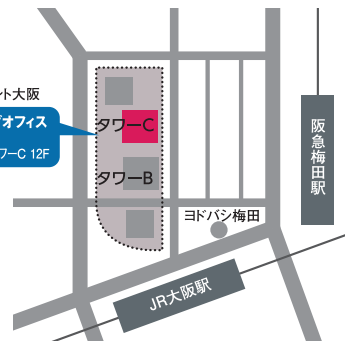
私たちコクヨはそう考え、自身が抱える経営課題も、
自分たちの働き方を変えることで解決しようと
チャレンジしています。

WORKSTYLE THEATER

ワークスタイルシアター

グランフロント大阪

梅田ライブオフィス
ナレッジ
キャピタルタワーC 12F



コクヨ株式会社

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル タワーC12階

ご見学のお申込みはこちらまで <http://kokuyo.jp/umeda-live>

●ライブオフィスのご見学は事前予約が必要です ●見学は法人のお客様に限らせていただきます